

# 活力ある小集落実現プロジェクトの推進と令和6年度の取組

## 目指す姿：将来にわたり持続可能な活力ある地域コミュニティの実現

### 現状と課題

#### ① 第4次産業革命技術を活用した日常生活の支援や世代間交流の促進

##### 【現状】

- バスやタクシー運転手の不足、物流の2024年問題などへの対応のため、AIを活用したオンデマンド交通や、ドローンなど新技術を活用した課題解決の動きが拡大

##### 【課題】

- 地域での事業化に向け、事業主体の育成と採算性の確保のため、大学や民間企業のノウハウを積極的に導入していく必要がある

#### ② 人と人のつながりを守り、育てる仕組みの構築

##### 【現状】

- 松園地区ではアクティブシニアや民間力を生かし、県営住宅を活用したワンストップサービス拠点を整備し、コミュニティ再生の取組が始まる
- 中山間地における集落機能の維持に取り組む農村型地域運営組織（農村RMO）や、地域産業への人材派遣を行う特定地域づくり事業協同組合の取組が拡大
- 高齢化が進展する集落の歴史や生活・文化を現地で聞き書きし、後世に伝えるとともに、新たな魅力を引き出そうとする学生の取組が開始

##### 【課題】

- 民間や地域と連携したワンストップサービス拠点の小集落への拡大
- 農村RMOや特定地域づくり事業協同組合制度の導入市町村の拡大

#### ③ プロジェクト推進に向けた連携体制の構築

##### 【現状】

- 有識者と岩泉町、岩手町、西和賀町で構成する「活力ある小集落プロジェクト研究会」において、市町村の個別地域課題解決に向けた取組を開始

##### 【課題】

- 研究会に小規模市町村や民間企業の参画を拡大し、地域課題の解決に取り組む必要

### 今後の展開 取組を加速するスキーム

#### ①第4次産業革命技術を活用した日常生活の支援や世代間交流の促進

##### ■岩泉町における新技術を活用した地域課題解決の社会実装

- ・ドローンと陸送サービスの協業等による課題解決

#### ②人と人のつながりを守り、育てる仕組みの構築

##### ■ワンストップサービス拠点の拡大

- ・民間力を生かした松園モデルの他地域への拡大
- ・郵便局やIGRの駅舎を活用したワンストップサービス拠点化

##### ■国の制度導入支援

- ・集落機能の維持や担い手の確保を支援

#### ③プロジェクト推進に向けた連携体制の構築

##### ■小規模市町村との連携強化

- ・西和賀町北部地域活性化ビジョンの実現支援（町と連携）

### 令和6年度の具体的な取組

#### ①第4次産業革命技術を活用した日常生活の支援や世代間交流の促進

- 新** 共同配送管理システムやドローン等を活用したスマート物流の社会実装実現を目指す取組を実施（スマート物流等社会実装促進事業費 19百万円[政プロ費]）

#### ②人と人のつながりを守り、育てる仕組みの構築

- 拡** 郵便局やIGRの駅舎を活用したワンストップサービス拠点化（活力ある小集落支援推進事業費 3百万円[政プロ費]）
- ・地域おこし協力隊制度の活用による地域振興と地域への定住・定着を促進（地域おこし協力隊活動支援事業費 3百万円[政プロ費]）
- ・特定地域づくり事業協同組合の導入による多様な働き方の実現（活力ある小集落支援推進事業費 3百万円[政プロ費]）
- ・農村RMOの形成に向けて取り組む地域に対し、中間支援組織等との連携による伴走支援を実施（中山間地農業農村活性化推進対策事業費 72百万円）

#### ③プロジェクト推進に向けた連携体制の構築

- ・「活力ある小集落実現プロジェクト研究会」において、小規模市町村や民間企業の参画を拡大し、具体的な地域課題の解決に取り組む（活力ある小集落支援推進事業費 3百万円[政プロ費]）

## 1 第4次産業革命技術を活用した日常生活の支援や世代間交流の促進

- 岩泉町では中山間地におけるドローンを活用した地域課題解決に向けた実証実験を展開
- 紫波町などでAI配車システムを活用したオンデマンド交通の運行や実証実験が拡大



ドローン実証事業の様子



AI配車システムを活用したオンデマンド交通

## 2 人と人のつながりを守り、育てる仕組みの構築

- 松園地区ではアクティブシニアや民間力を生かし、県営住宅を活用したワンストップサービス拠点を整備し、コミュニティ再生の取組が始まる
- 中山間地における集落機能の維持に取り組む農村型地域運営組織(農村RMO)や、地域産業への人材派遣を行う特定地域づくり事業協同組合の取組が拡大
- 岩手町では高齢化が進展する集落の歴史や生活・文化を現地で聞き書きし、後世に伝えるとともに、新たな魅力を引き出そうとする学生の取組が開始



県営住宅の拠点でのコミュニティカフェの様子



県営住宅の拠点での野菜販売の様子

## 3 プロジェクト推進に向けた連携体制の構築

- 有識者と岩泉町、岩手町、西和賀町で構成する「活力ある小集落プロジェクト研究会」において、市町村の個別地域課題解決に向けた取組を開始
- 郵便局や自動車メーカーなど地域課題解決のノウハウを有する民間企業との連携を拡大